

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定等に係る事業)

令和5年1月30日

協議会名:岡谷市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名:岡谷市地域公共交通計画策定(調査)業務

①事業の結果概要	②事業実施の適切性		③生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通計画等の計画策定等に向けた方針
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域概況の把握、公共交通機関の実態調査</li> <li>・上位・関連計画の整理</li> <li>・移動、利用実態調査</li> <li>・協議会の開催</li> </ul> <p>【結果概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民アンケート及びバス路線のOD調査を実施し、市民の移動実態や公共交通の利用実態、バス利用者の属性等を把握・整理した。</li> <li>・長野県内19市に対し本市との公共交通に対する負担額等を比較するための調査、公共交通に係る事業者に対し意見や提言の反映及び基礎的情報の収集を目的としたアンケート調査、クロスセクター分析等を実施予定。</li> </ul>	A	計画通り事業は適切に実施された。	<p>本市が抱える課題として、公共交通利用者の減少・運賃収入の減少、これらに伴う市の財政負担増加が挙げられる。市全域の地域住民の足の効率的な確保という観点から、地勢や施設分布等の自然条件や、既存バス路線の利用状況、各地域の人流データ等、本市が運行するシルキーバス路線を取り巻く環境及び情報を把握し、整理する。</p> <p>令和5年度では本市の地域公共交通の最適化をねらいとして地域公共交通計画を策定し、令和6年度から計画の実行を目指す予定である。</p>